



〈AI-DD〉

「工事担任者」の力が今、求められています。

国家資格 電気通信設備 工事担任者

..... ここがポイント!!

- ▶ 1 電気通信設備「工事担任者」は、
電気通信の工事の監督を行うための資格です(自ら工事も行うことができます)。
- ▶ 2 さらに、「工事担任者」は
必ず現場で工事を監督しなければなりません。
- ▶ 3 一般的な規模の企業向けに電気通信工事を実施・監督するには、AI第2種やDD第2種以上の種別の資格が必要です。
- ▶ 4 旧制度資格でも工事を実施・監督することができますが、
複雑化・高度化する業界では、十分に力を発揮することができません。新制度資格を取得することをお勧めします。

受験のご案内

- 試験は年2回、春(5月)と秋(11月)に実施されています。
- 1日で最大3種別まで受験できます。
- 試験科目の免除について
一部科目に関して以下の条件を満たす場合に科目免除が受けられます。
 - ① 保有資格
 - ② 科目合格(3年間有効)
 - ③ 実務経歴及び認定学校の履修又は修了証明の提出
 詳細に関しては、試験毎に配布する「受験の手引き」、協会ホームページでご確認ください。

複雑化・高度化する電気通信業界では、「工事担任者」の力が必要です。

企業内の電話工事を監督するためには、AI第2種以上が必要です。

資格の種類	知識			工事の範囲			
	IPネットワークの知識	セキュリティの知識	高速インターネットの知識	アナログデータ通信	ISDN	デジタルデータ通信	
						インターネット以外の接続	インターネット接続
AI第3種	×	○	×	○1回線以下	○1回線以下	×	×
AI第2種	×	○	×	○外線50回線以下 内線200回線以下	○外線50回線以下	×	×
AI第1種	×	○	×	○回線数無制限	○回線数無制限	×	×
DD第3種	○	○	○	×	×	×	○1000Mbps以下
DD第2種	○	○	○	×	×	○100Mbps以下	○1000Mbps以下
DD第1種	○	○	○	×	×	○速度無制限	○速度無制限
AI-DD総合種	○	○	○	○回線数無制限	○回線数無制限	○速度無制限	○速度無制限
アナログ第3種	×	×	×	○1回線以下	×	×	×
アナログ第2種	×	×	×	○外線50回線以下 内線200回線以下	×	×	×
アナログ第1種	×	×	×	○回線数無制限	×	×	×
デジタル第3種	×	×	×	○1回線以下	○1回線以下	△0.192Mbps以下	△0.192Mbps以下
デジタル第2種	×	×	×	○1回線以下	×	×	△0.192Mbps以下
デジタル第1種	×	×	×	○1回線以下	○回線数無制限	○速度無制限	○速度無制限
アナログ・デジタル総合種	×	×	×	○回線数無制限	○回線数無制限	○速度無制限	○速度無制限

現在の資格

旧資格

複雑化・高度化する通信業界では、新しい知識が求められています。

- Q 工事担任者は現場に必要?
- A 工事現場にいないと法律で定められています。
- Q 電気通信主任技術者との違いは?
- A 電気通信主任技術者は、ネットワーク全体の設備工事、維持及び運用に関して監督を行うための資格です。これに対して工事担任者は、ネットワークの通信設備の工事現場で工事・監督を行うための資格です。
- Q 旧資格で十分では?
- A 複雑化・高度化する通信業界において、旧資格では力を十分発揮できません。

IP-VPNや広域イーサネットなどの宅内工事を監督するためには、DD第2種以上が必要です。

回線交換方式によるデジタル回線への接続工事に限られており、今後、新規の工事は原則、発生しません。

JADAC 一般財団法人 日本データ通信協会 電気通信国家試験センター
 〒170-8585 東京都豊島区巣鴨2-11-1 巣鴨室町ビル6階
 TEL: 03-5907-5134 FAX: 03-5974-0096

URL <http://www.shiken.dekyo.or.jp/>
 E-mail shiken@dekyo.or.jp

一般財団法人 日本データ通信協会
 Japan Data Communications Association